

病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦

第62期 上半期 株主通信

2012年4月1日▶2012年9月30日

日本光電

P6 トピックス

ドバイに販売子会社設立

新商品紹介

AEDの商品ラインアップを充実



AED-2150

AED-2151

AED-2152

Fighting Disease with Electronics

 NIHON KOHDEN

証券コード：6849

● 上半期連結決算ハイライト ●

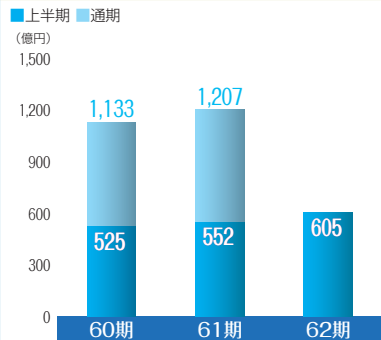
売上高 605億円 (前年同期比 9.6%増)

営業利益 54億円 (前年同期比 30.5%増)

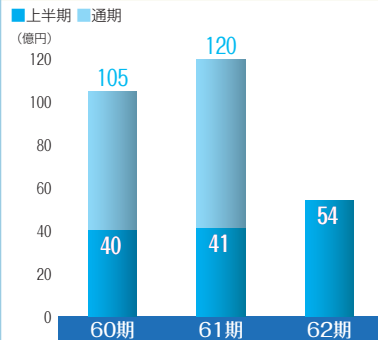
経常利益 51億円 (前年同期比 35.2%増)

四半期純利益 31億円 (前年同期比 35.8%増)

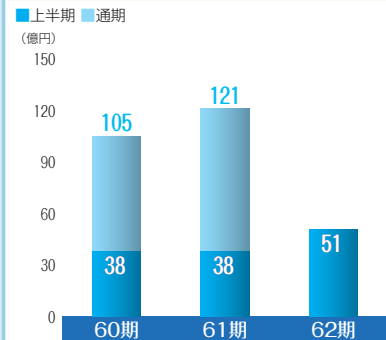
売上高



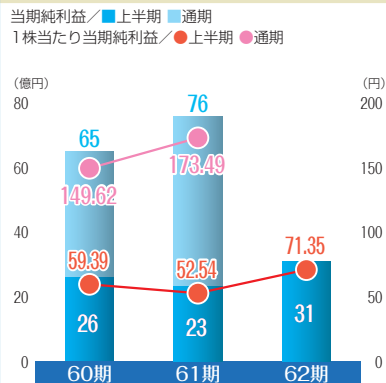
営業利益



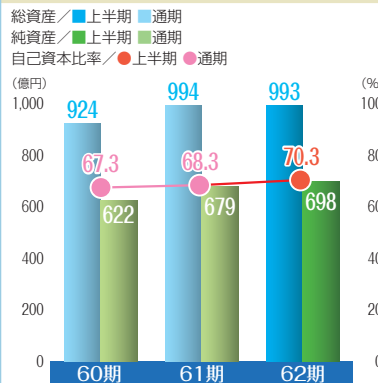
経常利益



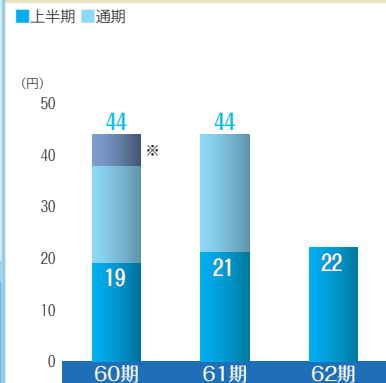
当期純利益／1株当たり当期純利益



総資産／純資産／自己資本比率



1株当たり配当金



※創立60周年記念配当6円を含む

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、2012年9月30日をもちまして第62期上半期を終了いたしましたので、ここにその概要をご報告申し上げます。

当上半期は、国内市場では今年4月の診療報酬プラス改定や国が後押しする地域医療再生計画の推進を背景に、病院市場が好調に推移しました。また、AEDも新商品の投入などにより売上を大きく伸ばしました。海外市場では円高の影響により欧州は減収となりましたが、米州とアジア州は好調に推移しました。この結果、売上高、営業利益ともに前年同期を上回ることができました。

当期は、3ヵ年中期経営計画「SPEED UP Ⅲ」の最終年度となります。目標達成に向け全社一丸となって取り組んでまいります。そして、2020年を展望した長期ビジョン「The CHANGE 2020」の実現に向けて、更なる飛躍を目指してまいります。

なお、当期の中間配当は、1株につき22円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
会長執行役員

荻野和郎

代表取締役
社長執行役員

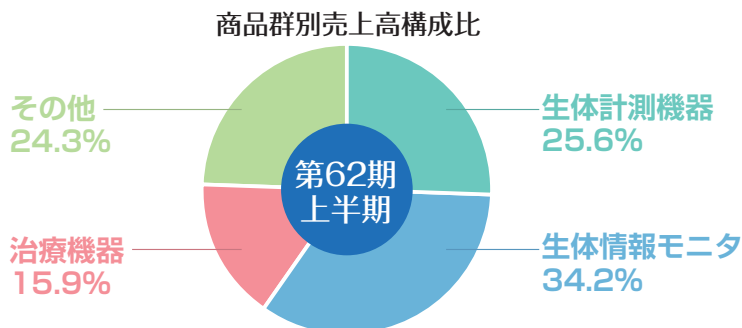
鈴木文雄

事業の概況・商品群別の概況(連結)

当上半期、国内では、今年4月に診療報酬のプラス改定が実施され、社会保障と税の一体改革で描かれた2025年の医療・介護の将来像の実現に向けて、救急、産科等の急性期医療の強化、在宅医療の充実等を推進する姿勢が示されました。海外では、欧州は財政不安の影響を受けたものの、米国、新興国における医療機器の需要は底堅く、医療機器市場全体としては堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、当期を最終年度とする3か年中期経営計画「SPEED UP Ⅲ」の諸施策を鋭意実行し、「コア事業の拡大・強化」、「技術開発力の強化」などの重要課題に取り組みました。

当上半期の売上高は前年同期比9.6%増の605億8千1百万円となりました。利益面では、増収に伴い、営業利益は前年同期比30.5%増の54億1千万円、経常利益は前年同期比35.2%増の51億8千9百万円、四半期純利益は前年同期比35.8%増の31億3千4百万円となりました。



中期経営計画「SPEED UP Ⅲ」

(2010年4月～2013年3月)

中期経営目標値

	2013年3月期目標値
売上高	1,300億円
海外売上高比率	25%
営業利益	130億円
ROE	12%

重要課題

1. 品質向上活動の推進
2. 技術開発力の強化
3. コア事業の拡大・強化
4. グローバル化の加速
5. 新規事業の創造
6. 企業体質の強化

生体計測機器



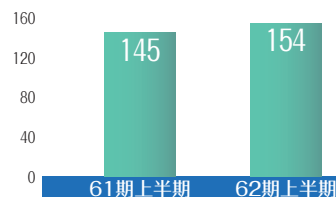
脳波計、誘発電位・筋電図検査装置、心電計、心臓カテーテル検査装置、診断情報システム、関連の消耗品(記録紙、電極、カテーテルなど)、保守サービスなど

国内 脳神経系群や心電計群のほか、臨床用ポリグラフや電極カテーテルが好調に推移しました。

海外 心電計群は前年同期実績を下回りましたが、脳神経系群は好調に推移しました。

■売上高推移(単位：億円) — — — — —

売上高 154億円(前年同期比6.3%増)



生体情報モニタ



ベッドサイドモニタ
PVM-2701

心電図、呼吸、SpO₂(動脈血酸素飽和度)、NIBP(非観血血圧)等の生体情報を連続的にモニタリングする生体情報モニタ、臨床情報システム、関連の消耗品(電極、センサなど)、保守サービスなど

国内 私立病院を中心に、ベッドサイドモニタや臨床情報システムが好調に推移し、大幅に売上を伸ばしました。

海外 米州、欧州、アジア州の全ての地域で大幅に伸ばしました。

治療機器



デフィブリレータ
TEC-8300シリーズ

除細動器、AED(自動体外式除細動器)、心臓ペースメーカ、人工呼吸器、迷走神経刺激装置、人工内耳、関連の消耗品(電極パッド、バッテリーなど)、保守サービスなど

国内 医科向け除細動器は前年同期並みだったものの、AEDは新商品3機種種の投入などにより大幅に伸ばしました。

海外 医科向け除細動器が中南米、欧州で低調でした。

その他



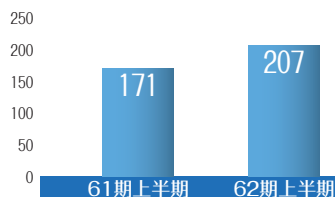
全自動血球計数器
MEK-7300

血球計数器、超音波診断装置、研究用機器、変成器、消耗品(試薬、衛生用品など)、設置工事・保守サービスなど

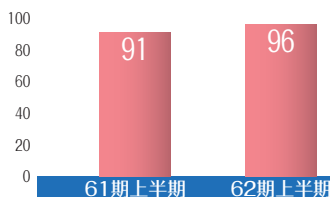
国内 他社仕入品は前年同期並みでしたが、新商品の投入により血球計数器が好調に推移しました。

海外 中国で血球計数器、試薬ともに好調に推移しました。

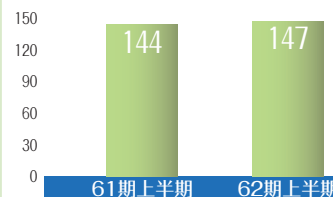
売上高 207億円 (前年同期比21.0%増)



売上高 96億円 (前年同期比4.9%増)



売上高 147億円 (前年同期比2.2%増)

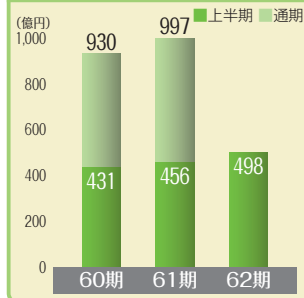


事業の概況・地域別の概況(連結)

国内市場

私立病院を中心に病院市場が好調に推移し、PAD市場におけるAEDの販売も好調だったことから、全ての商品群で売上を伸ばすことができました。特に、生体情報モニタでは、ベッドサイドモニタや臨床情報システムが好調に推移し、大幅に売上を伸ばしました。生体計測機器では、脳神経系群や心電計群、心臓カテーテル検査装置が好調でした。治療機器では、AEDの売上が、新商品3機種投入に加えてお客様の日常点検をサポートするAEDリモート監視システムが好評だったことから、大幅に伸長しました。この結果、国内売上高は前年同期比9.1%増の498億4百万円となりました。

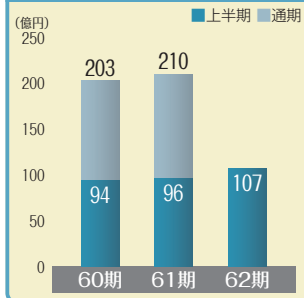
国内売上高推移



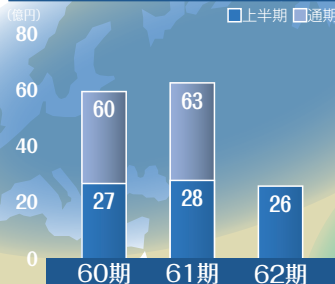
海外市場

商品群別には、生体情報モニタが米州、欧州、アジア州の全地域で大幅に伸長し、血球計数器も好調でした。生体計測機器では、心電計群は前年同期実績を下回りましたが、脳神経系群は好調に推移しました。治療機器では、医科向け除細動器が低調でした。地域別には、米州では、中南米は低調でしたが、米国で売上が大幅に伸長しました。欧州は、ロシアで大きく売上を伸ばしたものの、円高による為替換算の影響を受けました。アジア州では、中国、東南アジアで売上が大幅に伸長しました。この結果、海外売上高は前年同期比11.9%増の107億7千7百万円となりました。

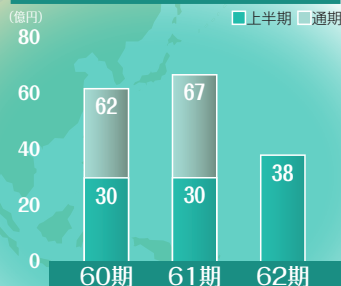
海外売上高推移



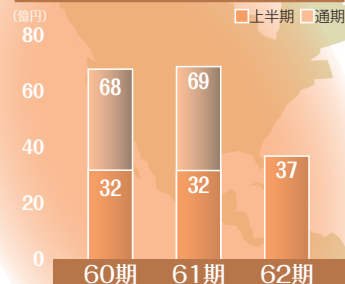
欧州売上高推移



アジア州売上高推移



米州売上高推移



中東・アフリカ地域の販売強化に向けドバイに子会社を設立しました

当社は、中東・アフリカ地域における売上拡大を図るため、「日本光電ミドルイースト」をドバイ(UAE)に設立し、10月から営業を開始しました。

当社はこれまで、中東・アフリカ地域では代理店を通じて販売活動を行い、現地の中東駐在員事務所がこれをサポートしてきました。新会社の設立により、アフリカでは代理店網の拡充を進めるとともに、医療水準の急速な向上が進んでいる中東地域では、生体情報モニタなど当社の主力製品の販売・サービス活動の積極的な推進と、ブランド認知度の向上を目指します。



新商品紹介

一般の方から医療従事者まで幅広く利用できるよう
AEDの商品ラインアップを充実しました

AED(自動体外式除細動器)は、心臓の筋肉がけいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態の心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。2004年7月から一般の方も使用できるようになり、公共機関や企業等に設置が増えています。

この度、従来の音声ガイドに加え、イラストとメッセージで操作方法を案内する画面を搭載した「AED-2150」、さらに医療従事者向けに心電図の確認ができる「AED-2151」や医師や救急救命士が任意のタイミングで心電図を解析できるセミオートモード機能を搭載した「AED-2152」の計3機種を発売しました。

今後も、国内唯一のAEDメーカーとして、お客様のご要望にあった商品づくりに注力し、AEDの普及に貢献していきます。



連結財務諸表

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第61期末 2012年3月31日現在	第62期 第2四半期末 2012年9月30日現在
資産の部		
流動資産	82,742	82,470
現金及び預金	9,342	10,131
1 受取手形及び売掛金	42,249	35,806
2 有価証券	12,000	17,000
商品及び製品	10,452	11,152
仕掛品	1,304	1,161
原材料及び貯蔵品	2,395	2,971
その他	5,364	4,533
貸倒引当金	△366	△285
固定資産	16,660	16,852
有形固定資産	8,516	8,529
無形固定資産	3,522	3,290
投資その他の資産	4,622	5,032
投資有価証券	2,555	2,953
その他	2,125	2,131
貸倒引当金	△59	△51
資産合計	99,403	99,323

(単位：百万円)

科 目	第61期末 2012年3月31日現在	第62期 第2四半期末 2012年9月30日現在
負債の部		
流動負債	30,714	28,312
1 支払手形及び買掛金	20,068	18,615
短期借入金	620	996
未払法人税等	2,189	1,662
賞与引当金	2,460	2,036
製品保証引当金	428	656
その他	4,946	4,346
固定負債	778	1,115
長期借入金	3	0
退職給付引当金	405	764
長期末払金	191	170
その他	177	178
負債合計	31,492	29,428
純資産の部		
株主資本	68,779	70,903
資本金	7,544	7,544
資本剰余金	10,487	10,487
利益剰余金	52,768	54,893
自己株式	△2,020	△2,021
その他の包括利益累計額	△910	△1,043
その他有価証券評価差額金	45	56
為替換算調整勘定	△955	△1,099
少数株主持分	41	35
純資産合計	67,911	69,895
負債純資産合計	99,403	99,323

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第61期 第2四半期累計 2011年4月 1日から 2011年9月30日まで	第62期 第2四半期累計 2012年4月 1日から 2012年9月30日まで
3 売上高	55,297	60,581
売上原価	27,633	29,968
売上総利益	27,664	30,613
販売費及び一般管理費	23,518	25,202
5 営業利益	4,146	5,410
営業外収益	200	332
4 営業外費用	510	553
5 経常利益	3,836	5,189
特別利益	1	2
特別損失	6	15
税金等調整前四半期純利益	3,831	5,175
法人税等	1,515	2,039
少数株主損益調整前 四半期純利益	2,316	3,136
少数株主利益	8	1
5 四半期純利益	2,308	3,134

1 受取手形及び売掛金、支払手形及び買掛金

当社は、上期末の取引高に比べ年度末の取引高が多い傾向にあります。そのため、前期末から売上債権(受取手形及び売掛金)は約64億円、仕入債務(支払手形及び買掛金)は約14億円減少しました。

2 有価証券

余剰資金を譲渡性預金で運用しており、前期末に比べ50億円増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第61期 第2四半期累計 2011年4月 1日から 2011年9月30日まで	第62期 第2四半期累計 2012年4月 1日から 2012年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	4,232	8,002
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,341	△1,495
財務活動による キャッシュ・フロー	△936	△627
現金及び現金同等物に係る 換算差額	53	△103
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	2,007	5,775
現金及び現金同等物の 期首残高	18,808	21,304
現金及び現金同等物の 四半期末残高	20,816	27,080

3 売上高

国内売上高は病院市場やAEDが好調に推移しました。海外売上高は米州、アジア州で売上を伸ばしました。全体では前年同期比9.6%増となりました。

4 営業外費用

円高の進行により、為替差損が約5億円発生しました。

5 営業利益、経常利益、四半期純利益

増収効果により、営業利益は前年同期比30.5%増、経常利益は同35.2%増、四半期純利益は同35.8%増となりました。

会社情報

会社概要

呼 称	日本光電(NIHON KOHDEN)
社 名	日本光電工業株式会社 (NIHON KOHDEN CORPORATION)
設 立	1951年8月7日
資 本 金	75億4,400万円
売 上 高	連結1,207億円(2012年3月期)
事業内容	医用電子機器の開発・製造・販売
従業員数	連結4,057名(2012年3月末現在)

役員(2012年9月30日現在)

〈取締役・監査役〉		〈執行役員〉	
代表取締役	荻野 和郎	会長執行役員	荻野 和郎
代表取締役	鈴木 文雄	社長執行役員	鈴木 文雄
取締役	白田 憲司	専務執行役員	原澤 栄志
取締役	伊澤 敏次	専務執行役員	白田 憲司
取締役	黛 利信	専務執行役員	伊澤 敏次
取締役	塚原 義人	常務執行役員	上平田利文
取締役	田村 隆司	常務執行役員	黛 利信
取締役	会田 洋志	上席執行役員	塚原 義人
取締役	中川 辰哉	上席執行役員	田村 隆司
取締役	荻野 博一	上席執行役員	会田 洋志
取締役(社外)	山内 雅哉	上席執行役員	中川 辰哉
取締役(社外)	小原 實	上席執行役員	荻野 博一
常勤監査役	赤羽 武	執行役員	田中 栄一
常勤監査役	杉山 雅己	執行役員	広瀬 文男
監査役(社外)	加藤 修	執行役員	生田 一彦
監査役(社外)	河村 雅博	執行役員	山森 伸二
		執行役員	平田 茂
		執行役員	平岡 俊彦
		執行役員	吉竹 康博
		執行役員	柳原 一照
		執行役員	上松 芳章

子会社(2012年9月30日現在)

●医用電子機器販売

日本光電北海道(株)
日本光電東北(株)
日本光電東関東(株)
日本光電北関東(株)
日本光電東京(株)
日本光電南関東(株)
日本光電中部(株)
日本光電関西(株)
日本光電中四国(株)
日本光電九州(株)
日本光電アメリカ(株)
日本光電ブラジル(有)
日本光電ヨーロッパ(有)
日本光電フランス(有)
日本光電イベリア(有)
日本光電イタリア(有)
日本光電UK(有)
日本光電インドア(株)
日本光電シンガポール(株)
日本光電コリア(株)
日本光電モルイースト(株)

●医用電子機器製造

日本光電富岡(株)

●医用電子機器開発・製造・販売

上海光電医用電子儀器有限公司

●医療情報システム製品製造・販売 (株)ベネフィックス

●免疫化学製品開発・製造・販売

(株)日本バイオテスト研究所

●医用電子機器・ソフトウェア開発

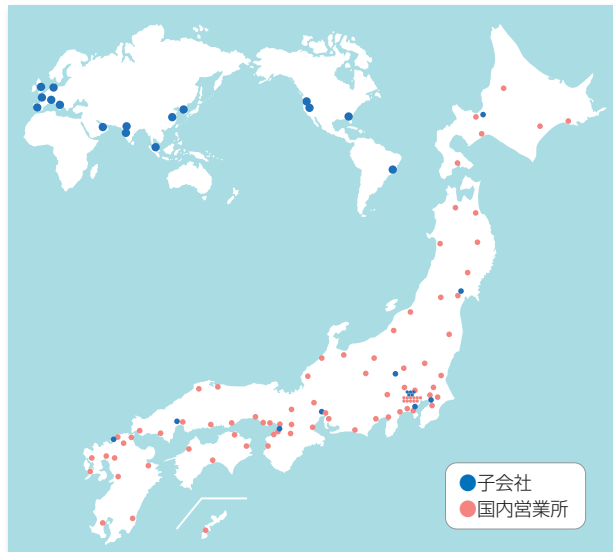
NKUSラボ(株)

ニューロトロニクス(株)

●検体検査試薬製造・販売

日本光電フィレンツェ(有)
スパン日本光電ダイアグノスティクス(株)

●グループ総務関連・派遣業務 (株)イー・スタッフ



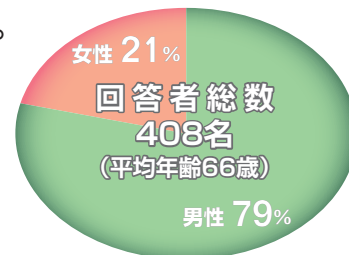
(注) 2012年9月に設立した日本光電モルイースト(株)は10月から営業を開始しています。

「株主さまアンケート」集計結果のご報告

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

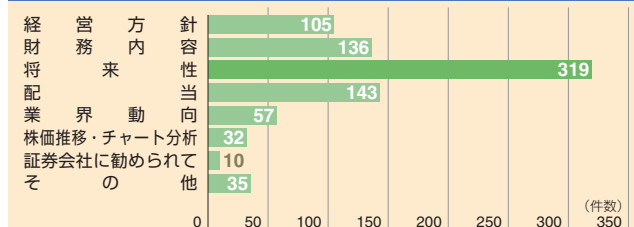
当社では、株主さまのご意見を経営・IR活動に反映させるべく、当株主通信を通じて継続的に「株主さまアンケート」を実施しております。

前回の第61期株主通信で実施したアンケートには、408名の株主さまから貴重なご回答をお寄せいただきました。この紙面を借りてご協力いただいた株主の皆さまにお礼申し上げます。また、今後とも、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

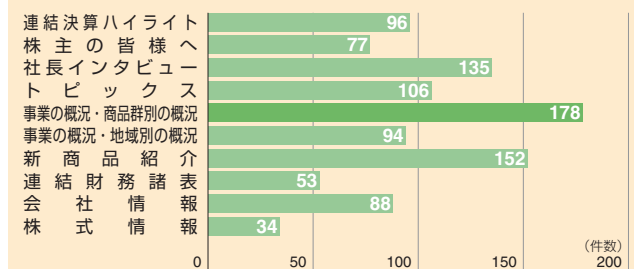


「株主さまアンケート」集計結果

当社株式を購入された理由をお選びください。※

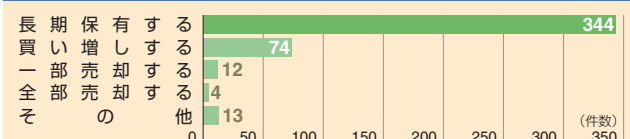


今回の株主通信で興味を持たれた内容をお選びください。※

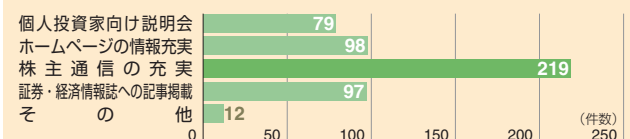


※複数回答となっております。

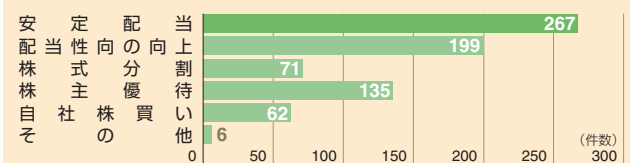
今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。



今後期待する当社の情報入手手段をお選びください。※



株主政策として何を重視しますか。※



CSR(企業の社会的責任)活動のご紹介

当社は、CSRを経営の重要課題の一つと位置づけています。災害ボランティアの休暇制度など、社員のボランティア活動を支援するとともに、群馬県の富岡第二工場がドクターヘリ・防災ヘリのランデブーポイント(場外離着陸場)を提供するなど、社会に貢献できる取り組みを続けています。



株式情報

株式の状況(2012年9月30日現在)

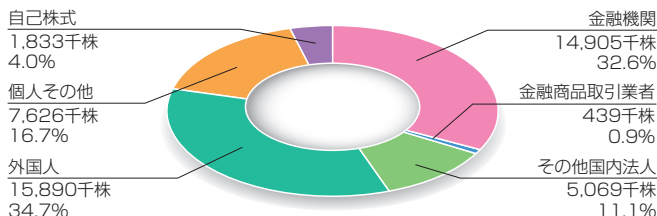
発行可能株式総数	98,986,000株
発行済株式の総数	45,765,490株
株主数	5,670名(前期末比507名減)

大株主(2012年9月30日現在)

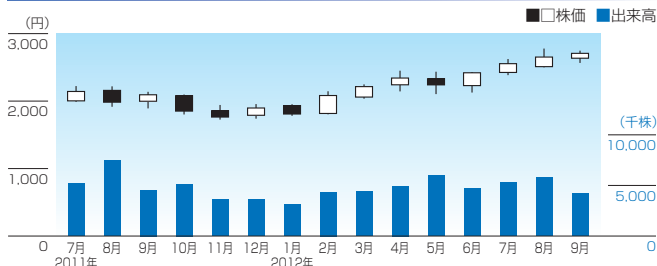
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,911	6.36
株式会社埼玉りそな銀行	2,096	4.58
東芝メディカルシステムズ株式会社	1,990	4.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,939	4.23
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505223	1,647	3.59
ザチースマンハッタンバンクエヌイロンドンエスエルコム(スアカウント)	1,112	2.43
富士通株式会社	1,063	2.32
モルガンスタンレーアンドカンパニーエルエルシー	974	2.12
RBC IST LONDON-CLIENTS ACCOUNT	782	1.71
日本光電工業従業員持株会	713	1.55

※当社は、自己株式1,833千株(持株比率4.00%)を保有していますが、上記の大株主の記載からは除いています。

株式分布状況(2012年9月30日現在)



株価・出来高の推移



日本光電

日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560 ☎(03)5996-8000(代表)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

ホームページのご案内 <http://www.nihonkohden.co.jp/>



当社はホームページを重要な情報発信源のひとつとして認識しており、決算情報や製品情報などを適宜掲載しております。是非、ご覧ください。

